

さくら



QRコードを読み込むか、
『戸田 地域づくり』と
検索すると、web上で
カラー版がご覧いただけます。
(<http://shunan-chiikijoho.jp/council/heta/>)



<発行・編集>戸田市民センター「さくら」・コミュニティ推進協議会・社会福祉協議会・編集委員会



遅くなりましたが、新年あけましておめでとうございます。今年もへただよりをよろしくお願ひします。

元旦の昇仙峰新春登山は、天候にも恵まれて素晴らしい初日の出を拝むことができました。今年には新型コロナウイルス感染症の影響で、山頂での式典は中止しましたが、消防団の有志の方たちが火をくべてくれ、暖をとることができました。

来年こそは皆が気兼ねなく登山でき、大勢で初日の出を拝めることを祈るばかりです。

戸田とんと焼き 2021



1月17日（日）、2018年に復活して以来、4度目の戸田とんと焼き2021が戸田小学校グラウンドで開催されました。今年のとんと焼きは接待や遊びのコーナーは中止となりましたが、正月飾りなどを焚き上げ、1年間の健康を祈念したり、戸田小学校の児童が集まり、

焼き芋を楽しんだりしました。

参加いただいたみなさん、そして消防団・婦人防火クラブ・自主防災協議会などご協力いただいたみなさん、ありがとうございました。

（戸田地区コミュニティ推進協議会）



土嚢を作成しました

12月13日（日）、自主防災役員、自主防災地域役員、消防団員の計34名で土嚢を作成しました。

当日の写真を市民センター入り口に掲示しているので、お立ち寄りの際は是非ご覧ください。

（戸田地区自主防災協議会）



おすすめの1冊



あさになったので
まどをあけますよ

荒井良二 作 絵

ページをめくるたび、そこにはわたしの住んでいる、ぼくの住んでいるいつものまちがあります。

山のふもと、ビルの立ちならぶまち、川の流れるまち、海べのまち、どこのまちでもだれかがまどをあけていますよ。

そして言います。

「やっぱりわたしはここがすき」

2011年12月に発行された絵本です。ぜひ一度手にとってページをめくってみてください。

（こどもとしょかん タイムマシン）

戸田地区フラワーマップ ～花で地域に活気を～

どこの地域においても、コロナ禍により人が集まるほぼすべての行事が中止や縮小開催となっており、戸田地区も同様です。

そのような状況の中、コミュニティ推進協議会で花や土、プランターを用意し、婦人会で植え管理をする『戸田地区プチ花いっぱい運動』を新たな取り組みとしてスタートしました。

現在、戸田東公園など地区内13ヶ所の人目の付く場所で管理されています。そして地域の皆様にも鑑賞していただきたく、「戸田地区フラワーマップ」を作成し、戸田市民センターに置いています。ご興味のある方は、是非市民センターまでお越しください。

※婦人会からスタートしたこの取り組みを、今後はその主旨にご協力いただける地域の皆様へと広げていきたいと考えています。詳細については、後日チラシを配布する予定ですのでそちらをご覧ください。

（戸田地区コミュニティ推進協議会、戸田婦人会）



福祉弁当の配布

12月10日（木）、1人暮らしや寝たきりの高齢者を対象に福祉弁当の配布をしました。戸田婦人会のみなさまが丹精を込めて作ったお弁当を、民生委員・福祉委員がご自宅にお届けしました。

（戸田地区社会福祉協議会）

今後の行事予定

4月18日（日） ラリーイベント

コロナ禍でも開催できるイベントをと、戸田地区内にある名所・史跡を巡るラリーイベントを計画しています。「戸田に住んでるけど、こんな名所知らなかった」「この道初めて通った」など皆さんに楽しんでもらえるように企画を考案中。詳細については後日チラシを配布する予定ですのでそちらをご覧ください。

（戸田地区コミュニティ推進協議会）

編集後記

2021年に入り寒波が続きましたが、ようやく暖くなり、春の訪れを感じます。出会いと別れが多いこの時期ですが、一刻も早くコロナと別れて明るい新年度にしたいですね。

（F記）